

兵庫県保険医協会北阪神支部 在宅医療研究会

在宅末期がん患者 における緩和ケア

日時 5月21日(土) 18時~20時

会場 伊丹シティホテル3F 光陽の間
(伊丹市中央6-2-33 ☎072-77-1111 下記地図参照)

講師 医療法人社団 関本クリニック(灘区) **関本 雅子先生**

共催: ヤンセンファーマ株式会社 (17時45分から製品説明会)

平成20年度、兵庫県のがん在宅看取り率は12.3%であり、全国1位になりました。私は、その兵庫県神戸市で「在宅ホスピス」を主に開業して10年になります。

がんの症状緩和に関する考え方は、施設型ホスピスも在宅ホスピスも基本的には変わりませんが、在宅緩和ケアに10年関わってまいりました中で気づいた、在宅ならではの緩和ケアの「コツ」をお話しさせていただきます。

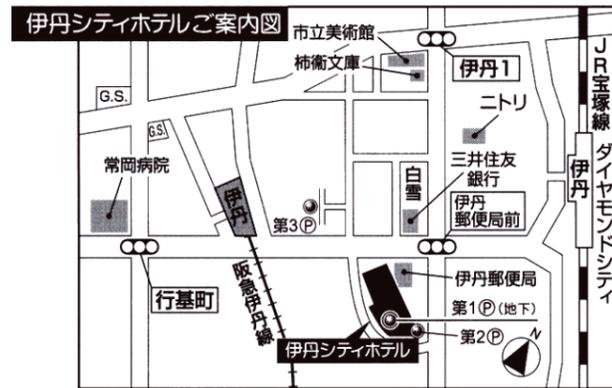
在宅緩和ケアでは、できるだけ使いやすく、副作用の少ない薬剤を使用します。また、定額制の緩和ケア病棟とは異なり、薬代もできるだけ低く抑える必要があります。

臨時薬の選択も、患者さんに安心して自宅で過ごしていただくための大切な作業です。この数年間に新しく発売された強オピオイド、弱オピオイド、鎮痛補助薬のお話もさせていただきます。

(関本記)

お問い合わせは...

TEL: 078-393-1809 (吉永・小川) まで



(切り取らずに送信ください) 【FAX返信】 078-393-1802宛

● 在宅医療研究会に申し込みます

保険医協会北阪神担当行

お名前 _____ 職種 _____

医療機関名 _____ ☎ () - _____ FAX () - _____

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2011年4月25日号 No.211
発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802
http://www.hhk.jp/

職員接遇研修会

“患者本位のマナー”身につけよう

松田幸子氏講演に38人参加

北阪神支部は4月16日いたみホールで人材育成コンサルタントの松田幸子氏を講師に職員接遇研修会「接遇の基本とクレーム対応」を開催。14医療機関から38人が参加した。

講師は「医療不信がある中、サービスの基本となる『歓待』『厚遇』をさすホスピタリティを備えたスタッフの育成が求められている」「ホスピタリティを形にしたビジネスマナーを実践的に身につけなければならない」とし、印象を決定付ける要素の具体例を紹介。表情、身だしなみ、動作・態度、挨拶、返事などのポイントごとに好感を持たれる効果的なコミュニケーション術を示した。

また講師は、クレーム対応について「患者からのクレームを活かし、改善に努める



好感を持たれるポイントを紹介する松田氏

ことにより信頼回復につなげる努力が重要」とし、フローチャートに基づいて対応スキルの留意点を紹介。「お詫び→傾聴→情報収集→改善案提示→お詫び・お礼のプロセスを重視して、患者という弱い立場に寄り添う意識を常に持つことが重要」と呼びかけた。

参加者からは、「自分の窓口対応を見なおすよい機会になった」「患者さんの身になって考えることの大切さを再認識した」などの感想がだされた。



実演を通じてビジネスマナーを習得

宝塚社保協

被災地に届け阪神の思い

東日本大震災救援募金活動に大きな反響



中井通治支部長、脇野耕一副支部長が副会長を務める「社会保障をよくする宝塚の会(宝塚社保協)」は4月1・15日、通常の後期高齢者医療制度廃止宣伝行動を振り替え、宝塚市内で東日本大震災救援募金活動を実施した。延べ3団体から18人が参加し、被災者救援募金を集めた。

街頭演説でマイクを握った中井支部長は「今回の大震災は、地震、津波、原発禍と二重、三重の苦しみを住民に広げている。16年前の阪神大震災の際に東北をはじめ全国の方に助けられた恩返しを今こそ」と市民に訴えた。

募金に応じた市民からは「東北地方に親類がおり、避難所生活を強いられているようだ。遠方からの支援は歯がゆいが長く続きたい」「現地では医療資源がまだまだ足りていないと聞く。こういった活動が必要か意見を聞きたい」「テレビの映像を見るにつけ、阪神大震災の悪夢を思い出さずにはいられない。震災遺児は特に心配だ」などの声が寄せられた。



多くの市民が快く募金協力 上(4/1 JR・阪急宝塚駅 中央が中井先生) 下(4/15 阪急逆瀬川駅)

協会ウェブサイト 東日本大震災情報

■協会ウェブサイトでは、東日本大震災情報を掲載しております。被災地協会の状況や支援の取り組みなどをお伝えしています。ぜひご覧ください。
<http://www.hhk.jp/>

春の共済制度普及 4月1日開始です!

医師・歯科医師の老後設計に最適

万ーのためのコストは安さが魅力です。

保険医年金

グループ保険

- 月 払: 1口1万円~ (通算30口まで)
- 一時 払: 1口50万円~ (毎回40口まで)

- 団体保険だから断然安い保険料
- 毎年決算剰余金を配当
今年4.2%、昨年5.0%を配当
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- いつでも増額・減額できます
- 面倒な医師による診査は不要

急な出費にも1口単位で解約可能 / 払込が困難なときは掛金中断、余裕ができた掛金再開 / 年金受給時には10年・15年定額、15年・20年遡増年金から選択、または一括受取 / 万ーの時はご遺族に全額給付

自在性が魅力

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない方、上乘せ補償をご希望の方へ。

所得補償 保険

- うつ病等や認知症による就業不能も補償
- 入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償
- 連続休業は最長2年、再発も含めて通算1000日補償
- 地震等の天災によるケガも補償
- 協会「休業保障制度」や医療保険、公的保険給付に関係なく支払い

他の医師賠償責任保険にご加入でない先生方

医師賠償責任保険

医療上の事故、医療施設の事故に伴う賠償責任の備えに

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

幹事会だより 今後の行事日程をお知らせします

- 第79回評議員会
〔5月15日(日)13時~ 協会会議室 / 兵庫県農業会館 11F ホール〕
- 在宅医療研究会
「在宅末期がん患者における緩和ケア」講師: 関本 雅子先生(灘区)
〔5月21日(土)18時~ 伊丹シティホテル 3F 光陽の間〕
- 5月幹事会
〔5月21日(土)16時~ 伊丹シティホテル 2F 葵の間〕

健康情報テレホンサービス

<5月のテーマ> 通話料無料 (0120) 979-451



- 月曜日 子どもの言葉の遅れ
- 火曜日 唾液の働きと歯の病気
- 水曜日 まさか私が糖尿病?
- 木曜日 大きく変わった心肺蘇生法
- 金土日 精神・神経科の気軽なかかり方

※テレホンサービスは、協会ホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。

<http://www.hhk.jp/>